



Red Hat build of Cryostat 2

Cryostat のクライアント側の通知設定

法律上の通知

Copyright © 2024 Red Hat, Inc.

The text of and illustrations in this document are licensed by Red Hat under a Creative Commons Attribution–Share Alike 3.0 Unported license ("CC-BY-SA"). An explanation of CC-BY-SA is available at

<http://creativecommons.org/licenses/by-sa/3.0/>

. In accordance with CC-BY-SA, if you distribute this document or an adaptation of it, you must provide the URL for the original version.

Red Hat, as the licensor of this document, waives the right to enforce, and agrees not to assert, Section 4d of CC-BY-SA to the fullest extent permitted by applicable law.

Red Hat, Red Hat Enterprise Linux, the Shadowman logo, the Red Hat logo, JBoss, OpenShift, Fedora, the Infinity logo, and RHCE are trademarks of Red Hat, Inc., registered in the United States and other countries.

Linux[®] is the registered trademark of Linus Torvalds in the United States and other countries.

Java[®] is a registered trademark of Oracle and/or its affiliates.

XFS[®] is a trademark of Silicon Graphics International Corp. or its subsidiaries in the United States and/or other countries.

MySQL[®] is a registered trademark of MySQL AB in the United States, the European Union and other countries.

Node.js[®] is an official trademark of Joyent. Red Hat is not formally related to or endorsed by the official Joyent Node.js open source or commercial project.

The OpenStack[®] Word Mark and OpenStack logo are either registered trademarks/service marks or trademarks/service marks of the OpenStack Foundation, in the United States and other countries and are used with the OpenStack Foundation's permission. We are not affiliated with, endorsed or sponsored by the OpenStack Foundation, or the OpenStack community.

All other trademarks are the property of their respective owners.

概要

Red Hat build of Cryostat は、OpenShift Container Platform で提供される Red Hat 製品です。Cryostat のクライアント側の通知設定 ドキュメントは、Cryostat Web コンソールで受信する通知を選択するユーザーを対象としています。

目次

はじめに	3
多様性を受け入れるオープンソースの強化	4
第1章 クライアント側通知の概要	5
第2章 クライアント側の通知設定	6

はじめに

Red Hat build of Cryostat は、JDK Flight Recorder (JFR) のコンテナネイティブ実装です。これを使用すると、OpenShift Container Platform クラスターで実行されるワークロードで Java 仮想マシン (JVM) のパフォーマンスを安全にモニターできます。Cryostat 2.4 を使用すると、Web コンソールまたは HTTP API を使用して、コンテナ化されたアプリケーション内の JVM の JFR データを起動、停止、取得、アーカイブ、インポート、およびエクスポートできます。

ユースケースに応じて、Cryostat が提供するビルトインツールを使用して、Red Hat OpenShift クラスターに直接レコーディングを保存して分析したり、外部のモニタリングアプリケーションにレコーディングをエクスポートして、レコーディングしたデータをより詳細に分析したりできます。



重要

Red Hat build of Cryostat は、テクノロジープレビュー機能のみです。テクノロジープレビュー機能は、Red Hat 製品のサービスレベルアグリーメント (SLA) の対象外であり、機能的に完全ではないことがあります。Red Hat は、実稼働環境でこれらを使用することを推奨していません。テクノロジープレビュー機能は、最新の製品機能をいち早く提供して、開発段階で機能のテストを行いフィードバックを提供していただくことを目的としています。

Red Hat のテクノロジープレビュー機能のサポート範囲に関する詳細は、[テクノロジープレビュー機能のサポート範囲](#) を参照してください。

多様性を受け入れるオープンソースの強化

Red Hat では、コード、ドキュメント、Web プロパティにおける配慮に欠ける用語の置き換えに取り組んでいます。まずは、マスター (master)、スレーブ (slave)、ブラックリスト (blacklist)、ホワイトリスト (whitelist) の 4 つの用語の置き換えから始めます。この取り組みは膨大な作業を要するため、今後の複数のリリースで段階的に用語の置き換えを実施して参ります。詳細は、[Red Hat CTO である Chris Wright のメッセージ](#) をご覧ください。

第1章 クライアント側通知の概要

Cryostat バックエンドでアクションと状態の変更が発生すると、Cryostat は WebSocket 接続を使用して Cryostat Web クライアントに通知を表示します。

Cryostat では、すべての概念ベースのアクションと状態の変化について通知が表示されます。これらの通知は、自動化ルールを設定する場合に一般的です。Cryostat には、Cryostat Web コンソールに表示される大量の通知を減らすために設定できる通知設定が含まれています。

Cryostat は、通知を使用してリソースの状態を更新し、Web クライアントのパフォーマンスを向上させます。たとえば、アクティブなレコーディングを削除すると、Cryostat Web コンソールに通知が送信されます。Web コンソールは、アクティブなレコーディングリストからレコーディングを削除します。

関連情報

- [Cryostat での自動化ルールの使用](#)

第2章 クライアント側の通知設定

Cryostat バックエンドでアクションと状態の変更が発生すると、Cryostat は WebSocket 接続を使用して Cryostat Web クライアントに通知を表示します。Cryostat Web コンソールで通知を有効または無効できません。

手順

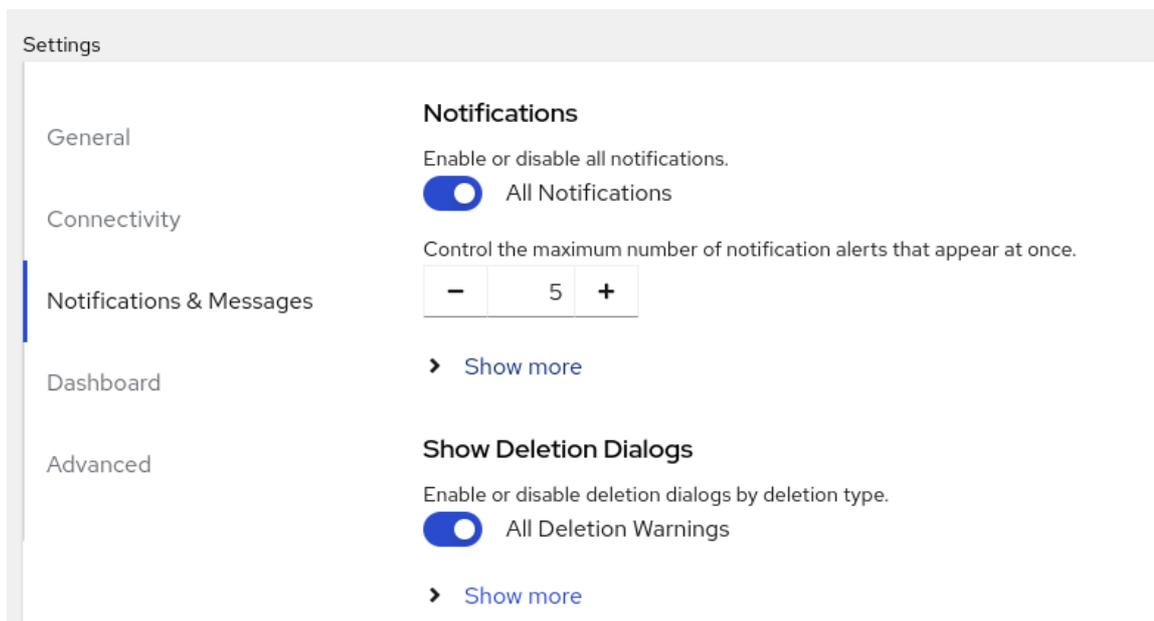
1. Cryostat Web コンソールのツールバーの右上隅にある **設定** () アイコンをクリックします。

図2.1 Cryostat Web コンソールの設定アイコン



2. **Notifications & Messages** パネルから、次のいずれかのオプションを選択します。
 - a. **All notifications** をオンに設定して、すべての通知を有効にします。
 - b. **All notifications** をオフに設定して、すべての通知を無効にします。
 - c. **Show more** を展開し、通知カテゴリを個別に選択します。

図2.2 設定ウィンドウの Notifications & Messages パネル



注記

通知カテゴリを無効にしても、Web クライアントは引き続き通知を受信し、ローカルに保存します。ポップアップ通知は Cryostat Web コンソールには表示されませんが、カテゴリを再度有効にすると、それらの通知にアクセスできます。

改訂日時: 2024-01-02

